

## 令和8年コウナゴ曳網調査結果 (第2報)

令和8年1月16日  
福島県水産海洋研究センター

### 1 調査日

令和8年1月14、15日

### 2 調査海域

双葉海域

37-30N線上 141-03E(水深12m)、141-05.5E(水深26m)  
141-08E(水深32m)、141-10.5E(水深45m)  
141-13E(水深68m)、141-15.5E(水深92m)  
141-18E(水深111m)、141-20.5E(水深125m)

### 3 調査手法

丸稚ネット(魚捕部の目合い335 $\mu$ m)

水深10m付近(一番灘の定点は表層)を5分間曳網(船速 約2kt)

### 4 調査結果

#### (1)表面水温(図1)

11.7°C～13.6°C

#### (2)コウナゴ採捕数(図1)

コウナゴは採集されませんでした。

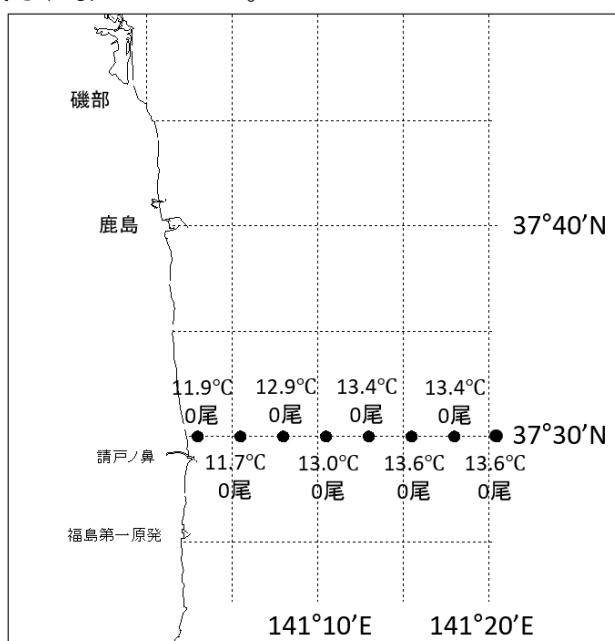


図1 コウナゴ採捕数

## 令和8年コウナゴ曳網調査結果 第2報

### (3)過去の調査結果との比較

1 定点あたりのコウナゴ採捕数は近年、極めて少ない状況が続いています（図2）。福島県の年別コウナゴ漁獲量を図3に示します。令和元年以降、漁場が形成されないことから、操業は行われていません。

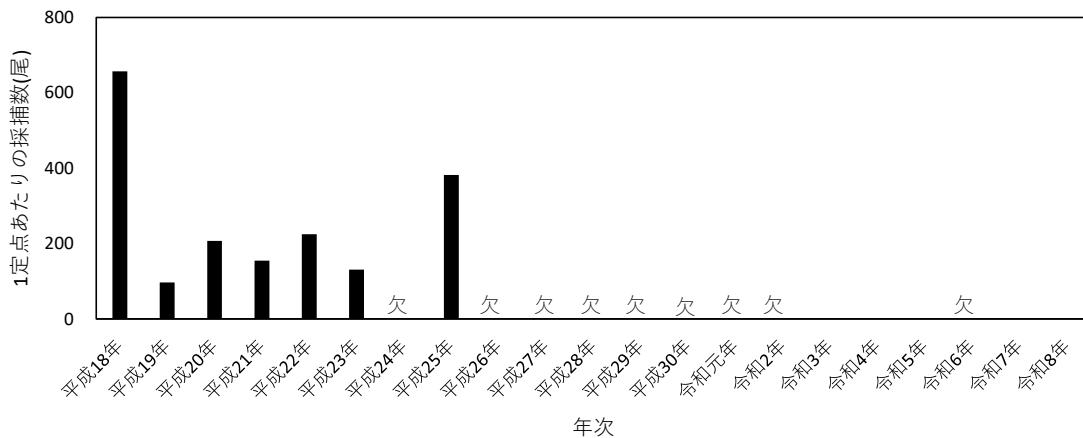


図2 双葉海域における1定点あたりの採捕数(1~2月平均)

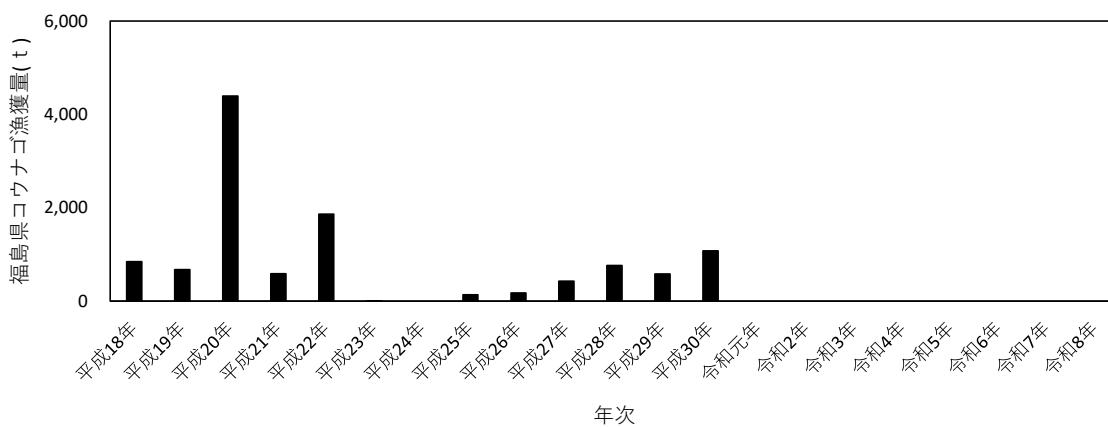


図3 福島県の年別コウナゴ漁獲量

## 令和8年コウナゴ曳網調査結果 第2報

### 1 調査日

令和8年1月15日

### 2 調査海域

いわき海域

36-55N線上 140-55.5E(水深12m)、140-57.5E(水深34m)

141-00E(水深63m)、141-02.5E(水深96m)

141-05E(水深123m)、141-07.5E(水深133m)

141-10E(水深142m)、141-12.5E(水深147m)

### 3 調査手法

丸稚ネット(魚捕部の目合い335μm)

水深10m付近(一番灘の定点は表層)を5分間曳網(船速約2kt)

### 4 調査結果

#### (1)表面水温(図4)

14.2°C～16.1°C

#### (2)コウナゴ採捕数(図4)

コウナゴは採集されませんでした。

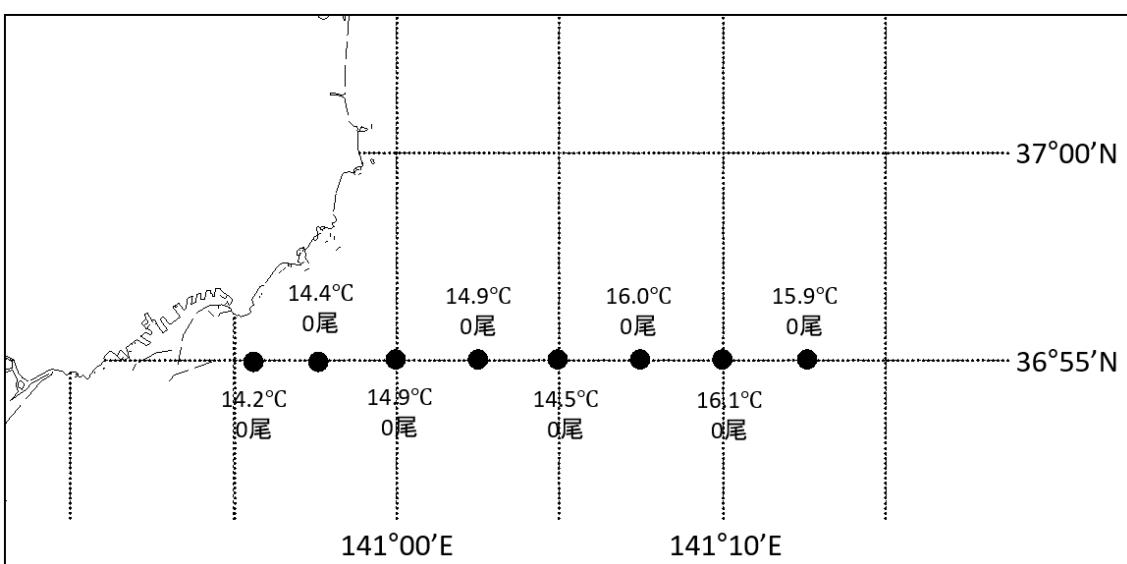


図4 コウナゴ採捕数

## 令和8年コウナゴ曳網調査結果 第2報

### (3)過去の調査結果との比較

1 定点あたりのコウナゴ採捕数は近年、極めて少ない状況が続いています（図2）。福島県の年別コウナゴ漁獲量を図3に示します。令和元年以降、漁場が形成されないことから、操業は行われていません。

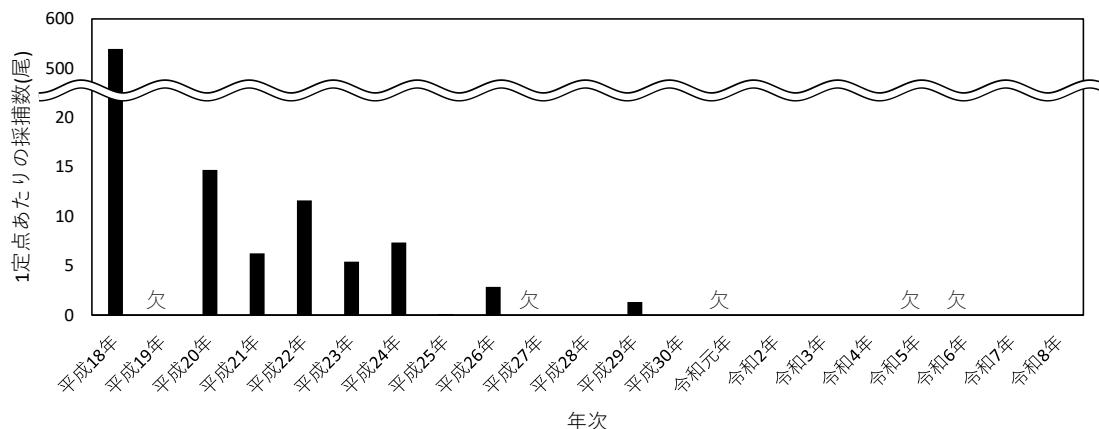


図2 いわき海域における1定点あたりの採捕数(1~2月平均)

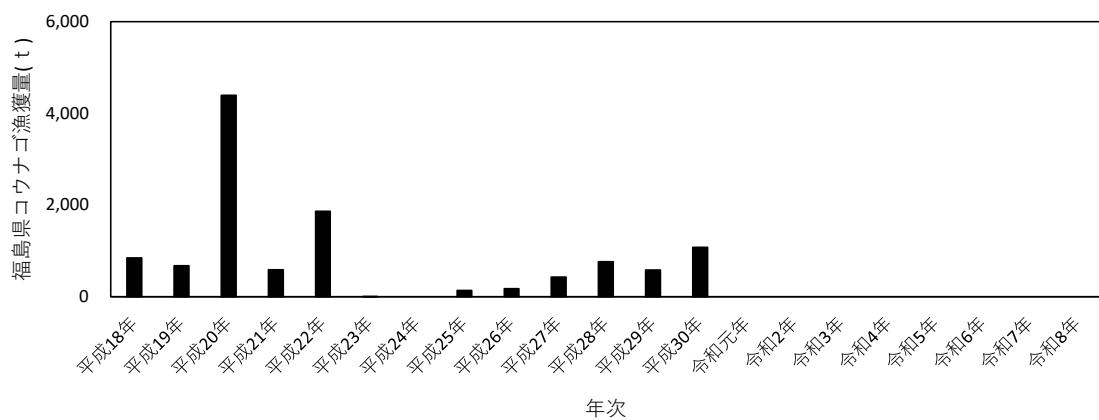


図3 福島県の年別コウナゴ漁獲量